

決算を審査

予算は正しく使われたのか？ 成果をあげられたのか？

？ 決算の審査とは 予算が収入と支出の見積もりであるのに対し、決算は収入・支出の結果です。決算の認定とは、予算がどのように使われ、いかに成果を上げたのかを議会が市民の立場に立って審査・判定し、適正であると認めることです。

国民健康保険特別会計

質疑

- ①特定健診における眼底検査実施に向けた進め方を問う。
- ②精神医療の利用者数と他課との連携について問う。
- ③重症化予防事業プログラムに参加できなかった人の対応と今後の参加者の対応を問う。
- ④2025年問題を見据えて、今後7年間の国保加入者のシュミレーションはできているか。
- ⑤滞納世帯の傾向と対策を問う。
- ⑥一般会計繰入金金の推移を問う。
- ⑦データヘルズ事業の特定健診問診票と介護保険は連携しているか。

意見

- ①受診内容の充実と他課との連携により、健康づくりの輪が広がるよう期待する。
- ②市民の負担を考慮して、各課との連携を図ってほしい。
- ③都補助金のインセンティブ部分には反対だが、市民の生活を知ってほしい。
- ④値上げをしなくても可能であり、更なる減免制度の充実を願う。
- ⑤一般会計繰入金に頼らないセルフメディケーションの考えを浸透させてほしい。

後期高齢者医療特別会計

質疑

- ①不納欠損額をゼロに近づける工夫はしているのか。また、保険料を確実に納めてもらうための市の考えを問う。

介護保険特別会計

質疑

- ①低所得者に対する減免制度について問う。
- ②介護リスクの高い疾病、治療患者の重症化予防事業実施、女性への重点的対策支援について問う。
- ③介護予防における総合事業の実績と課題を問う。
- ④地域包括支援センター運営業務で、人員に欠員が出た場合は、一定の委託料を減額しているか。
- ⑤多摩平の森の病院に入院している市内居住者の割合を問う。
- ⑥地域介護予防活動において、アドバイザーはどのような人が担っているか。
- ⑦市内で実際に必要なヘルパー数を問う。

意見

- ①高齢者の実態調査を行ったことを評価する。

下水道事業特別会計

質疑

- ①下水道施設ストックマネジメント計画について問う。
- ②下水道施設耐震化工事実施設計業務委託における、マンホールの対策について問う。

意見

- ①ストックマネジメント計画に基づいて、安全安心に結びついた点検や整備を徹底して欲しい。

区画整理事業特別会計

質疑

- ①豊田南区画整理費の一部を30年度に繰り越した件について、詳細説明を求める。
- ②西豊田駅の新設計画について、検討結果のまとめは、その後どうなっているか。
- ③万願寺第2、東町地区の立替金について、28・29年度と30年度末のそれぞれ累計の見込みについて問う。

意見

- ①長期化している豊田南区画整理事業について、地権者や道路問題も含め、仕切り直しをすべきではないか。
- ②区画整理は大事業であり、応援はしていきたいが、資金の面など不透明な点が多いので、情報公開を求める。
- ③立替金の返済財源を保留地処分金としているが、返済の財源に見合う保証がないに等しいと言わざるを得ない。

市立病院事業会計

質疑

- ①兼職禁止の医師を雇い、国から助成を受けていたのは事実か。
- ②非紹介加算の売り上げを問う。
- ③クリニカルラー導入後の看護師の研修内容について問う。
- ④繰入金金の項目と金額について問う。
- ⑤平成29年度の決算全般について問う。
- ⑥平成29年度に完成したA街区の多摩平の森の病院との連携について問う。
- ⑦有形固定資産AABRの導入実績について問う。

意見

- ①今後も経営改善を図った上で、市民に愛される市立病院となつてほしい。
- ②経営の努力、改善の見通し、実現性を評価する。

一般会計

歳入全般

質疑

- ①市民の雇用状況を市はどのように捉えているか。
- ②繰入金金の考え方と予算現額の乖離を問う。

民生費

質疑

- ①しんめい児童館がどのように民営化されたか。
- ②家具転倒防止器具設置業務の配布状況を問う。
- ③日野市・八王子市共同事業実行委員会の事業内容について問う。
- ④在宅で人工呼吸器を使用されている方の状況を把握しているか。
- ⑤就労支援事業経費における、障害者の就労について市の見解を問う。
- ⑥旭が丘地区センターにおける、運用後の利用者の声はどのようなものがあつたか。
- ⑦多摩南部成年後見センターの利用状況と利用方法について問う。
- ⑧生活保護ケースワーカーについて、29年度と30年度の配置はどのようになっているか。

教育費・公債費・諸支出金・予備費

質疑

- ①ひのっちの運営体制を問う。
- ②学童クラブにおいて、未耐震の施設の耐震化はどこまで進んだか。
- ③部活動への支援における、交通費、道具類など、中学校部活動に係る個人負担費用助成制度の検討について、市の見解を問う。
- ④三沢中、四中のリソースルーム開設計画を問う。

議会費・総務費

質疑

- ①ふるさと納税委託料の費用対効果を含め、再検証が必要と考えるが、市の見解を問う。
- ②東日本大震災被災地の石巻市への派遣職員の現状を問う。
- ③平和派遣事業に応募した子どもの人数と前年度の比較について問う。
- ④手数料・使用料等検討委員会において、北川原公園の駐車場有料化、プラスチックごみ回収についての手数料は、29年度に議論されたのか。
- ⑤日野市認知度等調査業務について、日野市はこれから住んでみたい地域の24区市中19位であったが、この結果をどのように受け止め、また今後どのような事業を考えているか。
- ⑥窓口業務改革事業について、拡大した部分を問う。

衛生費・労働費

質疑

- ①猫避妊去勢手術について、受けられる範囲を見直すべきではないか。
- ②航空機騒音測定器設置に関する根拠、財源、内容を問う。
- ③乳幼児健診事業の受診に際し、生活・保健センターの駐車台数の不足について、市の見解を問う。
- ④市内公共施設のPCB検査は行われているのか。
- ⑤火葬場の用地選定について、報告書の「B地」で地権者だけでなく一部の関係者の同意が必要とあるが、どのような同意が必要なのか。

農業費・商工費・土木費・消防費

質疑

- ①日野宿交流館の雨漏り修繕の見直しを問う。
- ②日野駅ホームドア設置について、市の見解を問う。
- ③紫波町との関係が29年度にどのように発展してきたのか。
- ④都市農業活性化支援における「みなみの恵み」の29年度実績を踏まえ、市が感じている可能性を問う。
- ⑤防災兼用農業用井戸の設計強度について問う。
- ⑥雨水浸透設置事業において、雨水タンク助成にも検討はしているのか。
- ⑦空き家等対策事業について、29年度の実績を問う。

総括質疑

質疑

- ①新市営火葬場基本構想について、A地の地権者の方の同意をどのように得るのか。
- ②自治会加入率の向上について、市としてどのような事をすべきと考えているか。
- ③北川原公園のクリンセンター専用路の閉鎖時間に、B3(ピースリー)スポーツや防災訓練などの場として活用はできないか。
- ④障害者雇用促進援助金の制度の目的を問う。
- ⑤29年度、庁内における安全、防犯対策事業があつたか。また、制圧する装備、対応のマニュアル、訓練に関して、市の見解を問う。

皆さんの声のお願い

第3回定例会では、2件の請願が新たに提出され、所管の常任委員会で審査が行われました。定例会最終日の本会議の審議結果は、次のとおりです。

付託先	請願の件名	結果
企画総務委員会	都の結婚支援事業に対応した日野市の結婚支援事業を推進するための請願	不採択
民生文教委員会	「シルバーパスの改善を求める意見書」提出を求める請願	不採択

請願や陳情の出し方は、日野市議会のホームページにも掲載しています。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

請願・陳情

皆さんの声を市政に

請願・陳情は、市政に関する意見や要望を議会に対して文書で提出する制度です。請願と陳情とは、議会の取り扱いは異なりますが、次の点に留意して、議会事務局に提出してください。

【請願】
請願内容は、議会が審議し、採決されます。希望により、所管する委員会

【陳情】
陳情は、議会が審議し、採決は行われませんが、議会事務局に提出してください。

日野市議会議長 様

件名 ○○○○○○○○○○○
平成 年 月 日 に関する請願

請願代表者 住所 ○○名
氏名 ○○名
他 ○○名 (市内○○名、市外○○名)
電話 ○○○-○○○○

紹介議員 氏名

※自署しない場合は押印が必要

※A4判縦又は、A3判横の用紙で横書きで。

反対

決算不認定の理由を3点述べます。第一の理由は、市民の暮らしを守るのではなく、負担増とサービス削減を推し進めた点です。〔第5次日野市行財政改革大綱実施計画〕にある109項目をすべて実施すれば、市民の暮らしは立ち行かなくなります。第二の理由は、市民の切実な願い、山積する重要課題に応え切れていない点です。市民の暮らしを支える施策に税金を配分すべきです。第三の理由は、可燃ごみ処理の広域化をめくって、強引な市政運営を続けている点です。計画の白紙撤回を求めます。次に、決算審査等で改善を求めた意見

市民の暮らしを守るために税金を使うことを求む

日本共産党日野市議団

保育園の待機児をゼロにする。学校のトイレを改善すること、子どもの貧困を解消すること、滞納者の生活支援に資する。また、市民窓口業務の民間委託を検証すること、オスプレイの横田基地配備に対する反対の声をあげることを求めます。

賛成

平成29年度決算では、市の主要方針である「2020プラン」後期基本計画と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を中心に行政課題に取り組む、約32億8千万円の黒字となりました。今後、財政状況を厳しくなることを念頭に、主な項目について意見を述べます。

公会計制度を利用し、将来を見据えた財政運営を公明党

最後に、市は平成28年度より新公会計制度を導入し、減価償却費、資産、負債等を明らかにしました。今後も、将来を見据えた慎重な財政運営を要望します。

賛成

平成29年度は、民間活力の活用による大きな成果を挙げたこと、市民窓口課業務の一部民間委託と番号案内システムの刷新により、待ち時間が短縮されたことを評価します。②民間保育園の建設による370人の受け入れ拡充を評価するとともに、待機児ゼロに向けた更なる取り組みを要望します。③しんめい児童館の民間活力の導入による事業の拡大を評価します。④み

市民ニーズに适应した民間活力導入の推進を自由民主党日野

まちづくりマスタープランの改定により、少子化等の社会的課題に立ち向かうプラン作成を要望します。⑦刷新した防災・洪水

一般会計決算の認定に賛成か、反対か

※無党派議員の賛否表明・賛成6人・反対2人

会計別	歳入	歳出	前年度比
一般会計	662億6,788万円	633億2,812万円	0.4%増
特別会計	538億9,477万円	537億3,413万円	0.2%減
国民健康保険	193億419万円	188億560万円	1.0%減
土地区画整理事業	37億1,997万円	34億5,141万円	11.7%減
下水道事業	41億4,882万円	47億7,393万円	13.5%減
介護保険	46億9,860万円	129億1,035万円	0.2%増
後期高齢者医療	127億8,040万円	127億8,040万円	4.8%増
市立病院事業	90億3,751万円	99億3,428万円	5.6%増
	99億3,751万円	99億3,428万円	7.6%増
	90億3,751万円	99億3,428万円	0.4%増
	90億3,751万円	99億3,428万円	0.3%増

(注)金額は、各欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。